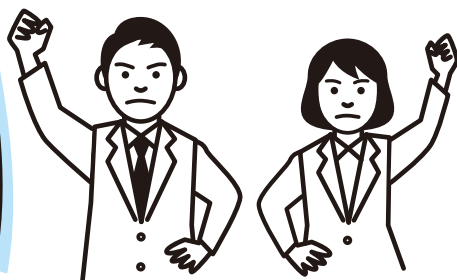


新型コロナウイルス  
に負けるな!

\ with コロナ /



## 新型コロナウイルス感染拡大防止に 配慮した議会運営を実施

桐生市議会では、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮した議会運営について、各派代表者会議をはじめ、議会運営委員会において協議を重ね、第2回定例会においては以下のとおり実施いたしました。



議員及び当局職員等の  
座席の間隔を空けて対応

議員及び当局職員等の  
マスクの着用並びにマ  
スクを着用したままの  
発言を許可



議場等の扉類について、  
換気を兼ねて開放



そのほか、会議時間短縮のため本会議前に開催している全員協議会については委員長報告を書面で配付し、本会議においては議案等説明を省略いたしました。

また、少しでも3密の状態を回避したいとのことから、一般質問についても議長から時間短縮の協力要請があり、それを受け各会派で調整した結果、5人の議員が行いました。

そのため、当初 23 日間であった会期は 22 日間となり、1 日間短縮されました。

市民の皆様には一般傍聴をご遠慮いただくなどご迷惑をおかけいたしますが、今後も「いちばん身近な頼れる議会」を目指して取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

# 新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書を提出

各常任委員会において協議をし、議長が取りまとめ、桐生市長に要望書を提出しました。要望書の内容は下記のとおりです。

新型コロナウイルス感染症が世界各地に拡大し、日本全国に緊急事態宣言も発出され、事態の収束が未だに見えない中で市民及び事業者は様々な抑制や自粛を強いられています。

本市においても、対策本部を立ち上げ迅速かつ的確に対策を講じていただいているところではありますが、感染拡大を防止し、市民の生命と健康を守り、一日も早く安全・安心な市民生活を取り戻すためには、今後も様々な観点からの支援や施策に取り組み必要があると考えます。

つきましては、市民の声や各種団体のご意見、ご要望等を踏まえ各常任委員会において、市民の生命と健康、生活を守るために何をすべきかを議論し、別紙のとおり取りまとめましたので適切な対応を講じられるよう要望いたします。

※紙面の都合により、かがみ文は5月13日に提出したものを掲載しています。

## 総務委員会

(令和2年5月13日提出)

### I 総務委員会

#### 1. 広報活動について

- 広報車や防災無線を活用した、外出自粛、感染症情報、協力謝礼、市長メッセージなどの広報活動を、感染症が終息するまで継続
- 桐生市ホームページの情報の充実（テーマ別の表示など、情報提供方法の工夫）
- 問合せ窓口への誘導を図るため、国、県、市、社会福祉協議会等の支援策（給付、貸付け、猶予等）についてわかりやすくまとめたチラシの作成及び配布
- 各種公共料金や納税項目に対する支払い猶予について、対象項目の取りまとめ及び周知の徹底

#### 2. 風評被害対策について

- 風評被害についての調査を実施
- 風評被害にあった方への支援策の検討

#### 3. 庁舎での対応について

- 来庁者に対する非接触検温器を用いた検温の実施
- 3密対策の徹底

#### 4. 市税等について

- 新型コロナウイルス感染症の影響で納付が困難となった納税者等に対して、各種市税等についての緩和措置を実施
- ふるさと納税への市内産業応援項目の追加

#### 5. 雇用の確保について

- 新型コロナウイルス感染拡大の影響で内定取り消しを受けた学生に加え、離職を余儀なくされた方々に対しても会計年度任用職員への任用を拡大

#### 6. 給付金等について

- 特別定額給付金や子育て世帯への臨時特別給付金の速やかな給付
- 市民一人ひとりが感染症拡大防止に対して協力をしてきていることを踏まえ、協力金等の市独自の支援策を検討

#### 7. 災害時の対応について

- 複合災害の発生や避難の長期化を見据えた避難所の確保
- 避難所での感染症拡大を防止するため、3密対策の徹底や、感染症に対応した避難所の確保

## 経済建設委員会

(令和2年5月13日提出)

### II 経済建設委員会

- 地域内通貨（プレミアム付き商品券など）の発行と配布による地元経済への環流策の強化
- 花卉関連業者への経済支援（売上激減に伴い）
- 酪農業者（牛乳消費減への対応等）への経済支援
- 和牛生産者への経済支援
- 国・県と並行した市独自の休業補償の推進
- タクシーを活用したデリバリー事業に対する補助
- 市独自の金融制度の創設
- 出前対応が出来ない飲食店の需要とアルバイトが無くなってしまっている学生等の収入源確保をつなぐ取り組みの策定
- 桐生市の利子補給制度に関し、創業一年未満の事業所を対象とする創業者への支援
- 固定資産税等相当額の補助（固定資産税等額補助）
- 持続化給付金、雇用調整助成金等の申請に際する専門家への依頼費用の補助
- 雇用調整助成金を短期に手元に届けるための一定割合の前倒し貸付
- 雇用調整助成金の補助対象外分を補完
- 経営難に直面する小規模事業者への休業補償
- 事業継続のための事務所家賃や事業用機械器具のリース代など固定費の補助
- 持続化給付金、雇用調整助成金の引き上げ
- 個人事業、中小企業に対する経済的支援（国・県）の案内の明確化（一覧表・フローチャートの作成）
- 市の融資制度相談、つなぎ融資の拡充、雇用調整補助金情報の提供
- 中小企業診断士によるカウンセリング、各種申請手続きの相談等の実施
- 個人事業、中小企業へのテレワーク導入に関する支援
- 事業者支援策のまとめサイトの開設
- 経営相談に対する総合窓口の設置と支援体制の周知
- 観光事業で売上激減の影響を受けている事業者の支援



総務委員会・経済建設委員会の要望書を提出する様子

- ふるさと納税やクラウドファンディングと連携しての「感染症基金」の創設
- オンラインでのテイクアウト、デリバリーサービスの支援
- 新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越えるために新規事業に取り組む企業・団体への支援
- 産業、金融界において近隣市と差がでないような支援体制の連携
- ウイルス等災害発生時の経済的支援体制の対応と指針の作成
- 在宅勤務者並びに実施企業への対応
- 立地条件の良い市有地を解放する等によるテイクアウト市場の創設
- 外食産業「先払い」チケットの導入
- 上下水道の減免
- 既往債務返済に係る猶予、条件変更柔軟に対応するよう金融機関への要請
- 群馬県への「新型コロナウイルス対策実施店舗認証制度」の要望（かなわなければ、桐生市独自制度の創設）

## 教育民生委員会

（令和2年5月15日提出。なお、かがみ文はホームページに掲載しています。）

### Ⅲ 教育民生委員会

#### 1. 医療提供体制の整備等について

- 医療従事者への支援金（風評被害による退職・休職防止支援含む）
- マスクや防護服、フェイスガードなどの医療資材の確保に努めること
- 発熱外来及びPCRセンターの早期設置
- オンライン診療化の実現に向けたインフラ整備の支援

#### 2. 感染拡大の防止等について

- サージカルマスクや消毒液の、医療・介護現場、妊婦への配布
- 桐生市斎場職員への感染症罹患予防対策の強化
- 桐生市斎場職員や葬祭業者、遺族への感染予防の観点において、肺炎を死因とする全ての方に対してPCR検査を実施する
- 感染症リスクが疑われる一般ゴミ（マスク等）の廃棄マナーに関する啓発の強化
- ごみ収集従事者への感染症罹患予防対策の強化
- 院内・施設内感染予防対策への支援（特に透析患者等を受け入れている病院など）
- 軽症者や無症状者の受入れ公共・民間施設のリストアップとガイドライン策定
- 妊娠中の医師、看護師等の感染防止のための休暇取得への配慮
- 桐生厚生総合病院の院内感染防止対策の強化

#### 3. 住民生活の維持について

##### ①心身の健康と安全・安心の確保について

- DV被害の防止に向けた注意喚起・DV被害者の一時的な避難場所の確保
- 乳幼児健診の中止の代替措置の検討
- おたふくや風疹など、他予防ワクチンの接種を現状見合わせている方々への代替機会の提供
- 精神保健福祉士等の専門家による市民向け健康相談の窓口の設置
- 詐欺被害の防止に向けた注意喚起
- 感染者大量発生時を想定したシミュレーションの研究
- 市民窓口のスムーズな対応、混雑（3密）回避策の徹底

##### ②日常生活の維持について

- 介護・保育系など、最前線従事者への支援金給付（風評被害による退職・休職防止支援含む）
- 掲示板や回覧板を用いた、市から市民への喚起情報のより一層の周知徹底
- ひとり暮らし高齢者のケア、孤独死の防止に向けた見守り対策の強化（共同調理場活用、給食センター連携でのひとり暮らし高齢者宅への給食配布）
- 市内外から今後、より多くの対応が予測される斎場の人的対応を含めた支援検討
- フードバンクの拡充
- フードバンク事業の柔軟的な運用（配布基準緩和）
- 新型コロナウイルス感染者や医療・福祉関係者、及びその家族への偏見や差別・いやがらせ等への防止策の徹底
- 臨時休校に伴う家庭学習の支援として、教育現場におけるICT化の前倒し、オンライン授業化の早期実現（黒保根地区におけるオンラインの先行実施）
- 学校給食を含む食料ロスへの対応、給食納入業者への支援策
- 幼・保・小・中における各種取組情報・課題の共有、協力体制構築の促進
- ひとり親世帯への支援として児童扶養手当への加算
- 一斉臨時休校に伴う就学援助認定者の準要保護児童・生徒世帯への学校給食費実費相当額の支給
- 子どもたちに対する良質な情報提供の強化（既取組みの動画配信事業と併せ、文化・芸術・読書・健康づくり分野など）
- 東部児童相談所の児童虐待相談対応の強化
- 虐待防止に向けた、子どもの見守り強化（既存の取組と、オムツ・食品などを届けることによる「会うインセンティブ」提供の仕組みを組み合わせた、アウトリーチによる見守りの強化）
- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で一定程度収入が減少した方々を対象とした、国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料の減免措置
- 生活困窮者対策における社会福祉協議会との連携強化（ワンストップ窓口の設置）
- 学校給食食材提供事業者に対する食材費等の損失補償
- 桐生市から巣立った学生、桐生市に来てくれている学生への応援施策（困難な状況下で奮闘する学生に対し、桐生市特産品の詰め合わせ（黒保根産のお米、桐生市の繊維関連企業が開発したマスクなど）を送付）
- 保育・学校・医療・保健分野における人材バンクの創設（大学（院）生・退職した保育士・教員・保健師・看護師・介護士等、資格や経験を有する方々の人材を発揮できるような仕組みの構築）
- 教員の増員（教員OBや休校中の大学生の活用）
- 学校再開後の教育課程の過密化防止対策の強化
- いじめ防止対策の支援
- 桐生市奨学資金制度の返還に関する猶予、延滞金付加に対する配慮



教育民生委員会の要望書を提出する様子